



令和6年8月1日

報道関係 各位

名古屋市立大学教育研究部教務企画室
室長 金森 伸裕 電話：052-872-5801

大学水準の調査・研究・発表活動が体験できる
名古屋市立大学×名古屋市教育委員会 高大連携企画
『NCU グレイド・スキップ・チャレンジ 2024』取材のお願い

名古屋市立大学では、名古屋市教育委員会との高大連携事業の一環として、令和元年度より「NCU グレイド・スキップ・チャレンジ」を開講しています。

この企画は、市立高校の生徒が夏季休業期間の4日間、高校から大学に飛び級 (Grade Skip)して、本学経済学部・人文社会学部・芸術工学部・看護学部・データサイエンス学部の学びや研究活動を体験するものです。

講座では、実際に大学水準の調査・研究活動を行うだけでなく、最終日には調査研究活動を行った成果の発表会も開催しており、高大連携の一環として探求学習を実践している点が、全国的にも珍しい取り組みとして、各教育機関よりご好評をいただいております。

令和6年度は、名古屋市立高校の8校（菊里、向陽、桜台、北、緑、名東、工芸、中央）から合計48名の生徒が参加予定です。

この企画を広く知っていただきたくご案内しますとともに、高校生が関心を持つテーマの調査研究活動にいきいきと取り組み、発表する姿を是非ご取材いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

- 1 場所** : 名古屋市立大学 滝子キャンパス、桜山キャンパス、北千種キャンパス
※講座によっては学外で調査活動等を行う場合もあります。場所の詳細につきましては、取材のお申し込みをいただいた後にお伝えいたします。
- 2 講座・日程等** : 別紙「講座一覧」のとおり。
- 3 取材の申込** : 別添「取材申込書」をファックスにてお送りください。
※取材希望日の2日前（土日祝日を除く）までにご連絡をお願いいたします。
- 4 問い合わせ先** : 名古屋市立大学教育研究部教務企画室 吉田
TEL : 052-872-5807 / MAIL : kyoumu_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp



宛先：名古屋市立大学教育研究部教務企画室【FAX：052-872-1531】

日付：令和6年 月 日

NCU グレイド・スキップ・チャレンジ2024 取材申込書

貴社名 _____

TEL： _____ (※当日連絡が取れる番号)

FAX： _____

取材希望日と講座名 _____ 月 _____ 日の _____ 講座

※当日取材される（予定でも可）方の氏名と、該当する箇所に○印をご記入ください。

ふりがな 取材者 氏名	
1.	記者 カメラ その他
2.	記者 カメラ その他
3.	記者 カメラ その他
4.	記者 カメラ その他
備考	

2024年度 グレイド・スキップ・チャレンジ 講講座一覧

No	学部	講座タイトル	担当教員	講座概要	調査研究日
1	経済学部	経済・経営学のためのクラウドとソーシャルメディア活用術	河合勝彦 教授	経済・経営学の学習や研究において、クラウドとソーシャルメディアを効果的に活用する方法を学びます。	8月19日（月） 20日（火）
2	経済学部	世界経済と私たちとの関係をデータで結びつけてみよう	板倉健 教授	世界、日本、都道府県（愛知県）、市区町村（名古屋市）の経済的なむすびつきについて、国際貿易など経済データを活用したPC実習を通して考えてみます。	8月21日（水） 22日（木）
3	人文社会学部	エンシカル消費への心理学的アプローチ	久保田健市 教授	SDGsの12番目は「つくる責任 つかう責任」です。これまでの大量生産・大量消費から、持続可能な生産・消費形態への転換が求められています。この講座では、エンシカル消費について学びつつ、心理学の観点から、普及啓発の取り組みに対する効果検証の方法について学びます。	8月20日（火） 21日（水）
4	人文社会学部	幼児にとって「話しあう」とはどういうことか？	上田敏丈 教授	近年、学校現場において「主体的・対話的で深い学び」が求められてきています。その土台となるのは幼児期の教育にあります。その姿を実際に観察しながら、分析していく講座です。	8月20日（火） 21日（水）
5	人文社会学部	名古屋の宗教遺産に出会う：真福寺と大須文庫	Andrea Castiglioni 准教授	SDGsのゴールのひとつ「包括的で公平な質の高い教育を確保し、すべての人の生涯学習の機会を促進する」に従い、真福寺の歴史と大須文庫の史料を分析しながら、中世・近世における名古屋の神仏融合と宗教史を探る。	8月20日（火） 21日（水）
6	人文社会学部	地域コミュニティについて考えよう	三浦哲司 准教授	身近な地域コミュニティとしての自治会・町内会は今、様々な困難に直面しています。講座を通じて地域コミュニティの現実を学び、どうすればよりよくなるかを考えていきます。	8月21日（水） 22日（木）
7	芸術工学部	測色学を学ぼう	辻村誠一 教授	本講座ではヒトがどのように色を知覚しているか（感じるか）を勉強します。さらに色をどのように測るのか、測色学の基本を勉強し、実際に身近な色を測定・分析をしてみます。（SDGs目標の3、9）	8月22日（木） 23日（金）
8	看護学部	生体信号の計測によるデータ取得・分析を通じたデータサイエンスの実践 ～低侵襲の血中コレステロール測定装置を用いた実践～	鏡裕行 教授	技術の進展に伴い、低侵襲でのヒトの生体信号の計測が可能になり、その適切なデータ分析を通じ、ヘルスケアに関わる科学的知見を得ることも期待されている。この講座では、低侵襲の血中コレステロール測定装置を用い、生体への何らかの作用によって変化する血中コレステロール値の分析から、その作用の生体への影響について評価することを実践する。	8月22日（木） 23日（金）
9	データサイエンス学部	株価から企業・経済を知ろう	奥田真也 教授	Pythonを用いて株価を分析してそこから企業活動や経済について学んでもらいます。Google Colaboratoryを使い、最新の株価をダウンロードして分析できるようになりましょう。	8月22日（木） 23日（金）

※上記調査研究日の他、調査研究の成果を生徒たちが発表する合同発表会を、9月21日（土）に開催します。